

「沼津市景観計画の一部改定（案）」に関する意見募集の結果について

沼津市景観計画の一部改定（案）についてパブリックコメントを実施しましたところ、市民の皆様から貴重なご意見・ご提案をいただき、ありがとうございました。皆様からいただきましたご意見等の概要と市の考え方をお示しします。

1. 実施時期：令和5年10月23日（月）～令和5年11月21日（火）
2. 閲覧場所：沼津市ホームページ、沼津市役所（まちづくり指導課、生活安心課）、市内各市民窓口事務所、市立図書館
3. 提出者数：2名
4. 意見数：54件
5. 提出された意見の概要及び市の考え方

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
1	1	「景観計画策定の背景と目的」に関して 景観の維持が大きな目的という点は理解出来ましたが、具体的にどのようなものが良好な景観にあたるのか分からないため、計画の成否を判断しにくいように感じました。良好な景観とはどのようなものなのか、具体例を挙げて定義付けを追加してはいかがでしょうか。良好と感じるかどうかは個人差があるので、沼津市独自の基準が必要かもしれません。例えば沼津市内で増えてきている耕作放棄茶園は自然ではあるものの、見た目が綺麗とは言えません。ですので自然だから良好とは言えない場合もあると思います（景観を良くするためだけに茶園を適切に刈ってと願うすることも難しいですが）。	「景観」という言葉の持つ意味として、まず「景」という字には「景色、風景などのながめ」という意味があります。次に「観」という字には「景色、風景などをながめる人々の感じ方」という意味があり、感じ方は、人により異なるため、一概に良好な景観と定義付けるのは、難しいと考えています。 したがって、より多くの方が良好と感じる景観を形成、保存していく必要があり、市街地であれば賑わいのある景観の形成、山間地であれば自然景観を残すなど、本市の景観施策の方向性を本計画に盛り込んでいます。	無
2	1	「景観計画策定の背景と目的」に関して 景観を維持・向上する取り組みは大切ですが、PRする取り組みにも力を入れるべきだと思います。計画策定の目的に、沼津市内	今回の改定では、眺望点の指定など本市の良好な景観を市内外に周知する目的もあることから、ご意見のとおり修正します。 本文 18 行目	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		外の多くの方に沼津の景観の素晴らしさを知っていただくことも含めてはいかがでしょうか（実際にすでに計画の中にそのような内容が含まれていますので）。	その後、景観をとりまく社会の変化や、本市のまちづくりの動きと連動させ、地域の良い景観形成を推進するため、計画の一部を変更することとしました。 ⇒その後、景観をとりまく社会の変化や、本市のまちづくりの動きと連動させ、地域の良い景観形成を推進し、市内外に周知するため、計画の一部を変更することとしました。	
3	1	「景観計画策定の背景と目的」に関して 計画の一部を変更することとしました。と書いてありますが、どこが変更した部分かわかりません。変更した部分をまとめていただけないでしょうか。そもそも令和3年の改訂をHPでも本文中でも記載すべきではないでしょうか。	ホームページにおいて、改定した景観計画の掲載と併せて、「沼津市景観計画変更の経緯」と「沼津市景観計画の主な変更点について」を掲載するようにします。	無
4	2	「景観計画におけるSDGs」に関して 「⑰パートナーシップで目標を達成しよう」と深く関わると書いてありますが、どこが関わるのかわかりません。 ⑰の19個の具体的なターゲットのいずれにも関わっているようにも感じません。どちらかと言うと 「⑮陸の豊かさを守ろう」の方が 15.1 2020年までに、国際協定の下での義務に則って、森林、湿地、山地及び乾燥地をはじめとする陸域生態系と内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用を確保する。 15.2 2020年までに、あらゆる種類の森林の持続可能な経営の実施を促進し、森林減少を阻止し、劣化した森林を回復し、世界全体で新規植林及び再植林を大幅に増加させる。	「⑰パートナーシップで目標を達成しよう」については、本計画に公民連携による景観形成の推進について記載しており、「SDGs17-17 さまざまなパートナーシップの経験などをもとにして、効果的な公民、官民、市民社会のパートナーシップをすすめる。」と関連することから記載しています。 また、ご意見いただいた「⑮陸の豊かさを守ろう」は、本計画に自然景観の保全について、記載していることから追加することとし、修正します。	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		<p>15.4 2030年までに持続可能な開発に不可欠な便益をもたらす山地生態系の能力を強化するため、生物多様性を含む山地生態系の保全を確実に行う。</p> <p>15.5 自然生息地の劣化を抑制し、生物多様性の損失を阻止し、2020年までに絶滅危惧種を保護し、また絶滅防止するための緊急かつ意味のある対策を講じる。 などがあり関りが深いのではないのでしょうか。</p>		
5	3	<p>「交通の要衝として発展したまち」に関して 「鉄道は本市の発展に大きく寄与しましたが、その一方で、市街地の分断や、南北の景観資源のネットワーク化の阻害といった問題も生じています。」と書いてありますが、これは主観的な意見のように感じます。景観資源のネットワーク化というものも意味がわかりません。その一方で以降の文章の削除が望ましいと思います。</p>	<p>提案のとおり、わかりにくい表現となっているため、「その一方で、市街地の分断や、南北の景観資源のネットワーク化の阻害」といった問題も生じています。」の部分削除し、編集しました。</p>	有
6	5	<p>「駿河湾や伊豆半島の豊かな自然景観」に関して 「22 沼津から見る富士山」など「ぬまづの宝 100 選」の番号と合わせて紹介することで 「ぬまづの宝 100 選」のPRにもなるのではないのでしょうか。</p>	<p>ご意見のとおり、「ぬまづの宝 100 選」で選定されている場所等であることがわかるよう修正します。</p>	有
7	5	<p>「変化に富んだ海岸線と全国有数の美しい海」に関して 水平線に夕日が反射して達磨のように見える「ダルマ夕日」を見ることが出来ます。と書いてありますが、イメージしにくいので写真を追加で掲載いただけないのでしょうか。</p>	<p>「ダルマ夕日」については、P63の「島郷海岸」で詳しく説明し、写真も掲載しているため、本文に63ページに再掲と記載しました。</p>	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
8	5	<p>「多様な富士山の眺望」に関して</p> <p>沼津市は「香貫山」や「千本浜」などから多様な富士山の眺望を楽しめると書かれていますが、私自身は沼津市に対して富士山の眺望が優れているという印象はあまりありません。一方、沼津駅周辺の都会的な町並みには強い印象があります（P.10）。</p>	<p>本計画は、市内外の有識者、関係団体、公募市民等で構成している景観審議会において、内容を審議し、改定します。市内の方の意見では、富士山眺望が特別なものではないと感じがちですが、市外の方からの意見では、市内のどこからでも富士山が見えるのは特別で、本市の誇るべき特徴であるとの意見がありましたので、本計画にも反映しています。</p>	無
9	7	<p>「課題」に関して</p> <p>・眺望景観を楽しむ視点場の確保、その周辺の維持管理と書いてありますが、香貫山の駐車場が狭く利用しにくいです。現在は通行止めの南側のルートを開放して展望台脇の駐車場を利用したり、北側の香陵台の駐車場も通行止めの道路を一部開放して駐車スペースを拡張できないでしょうか。今の技術を使えば、入山台数をカウントして一定台数以上は入れないようなゲートも可能とされます。</p>	<p>香貫山の駐車場については、ご不便をおかけし、大変申し訳ありません。通行止めについては、軟弱地盤で重い車両の通行を原則的に制限しているため、現在の形で運用しております。ご利用していただく方々には、ご不便をおかけしますが、徒歩または公共交通機関での来場をお勧めします。</p> <p>ゲートの設置については、設置費や維持管理費、無人駐車場に置く場合の故障の対応等、様々な問題がありますので、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無
10	8	<p>「地域の歴史を伝える景観資源」に関して</p> <p>「沼津垣」は、江戸時代に盛んに作られ、海からの潮風や砂を防ぐために使われました。」と書いてありますが、沼津御用邸記念公園や若山牧水記念館でしか見る機会が無いので例えば一部でも良いので市立の学校のフェンスを沼津垣に代替してはどうでしょうか。</p> <p>危険なブロック塀の建替え時に沼津垣にする場合は追加で補助するなど。</p>	<p>沼津垣は、駿河湾からの強風や砂を防ぐため、職人が竹を丁寧に編み込んでつくる伝統的な竹垣で、守るべき伝統であるとは認識しています。</p> <p>学校のフェンスや危険なブロック塀の建替えについては、費用面や耐久性などを考慮した上で、設置する必要があることから、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無
11	8	<p>「地域の歴史を伝える景観資源」に関して</p> <p>伝統的な文化(例：大瀬まつり)や歴史的な景観と現代的なアートやデザインを組み合わせて、ユニークで魅力的な街づくりを行う</p>	<p>ご提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		<p>ことで、老若男女問わず広い年齢層に興味を持ってもらえないでしょうか。これにより、地域のアイデンティティを強化し、新たな文化的ランドマークを確立することで、景観を良くするだけでなく、観光客の増加も期待できます。過去にあるもので例にあげると、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統文化である鯉のぼりとアートを融合させたこいのぼり（京都の「泳泳」、岡山の「徳永こいのぼり」など） ・伝統とストリートカルチャーの融合を体現したBAKI 柄のアート（ブルマン東京田町など） <p>などがあり、方針2の「緑の豊かさや大地の恵みを感じる景観づくり」とアートを並行して進行することが出来れば全体方針である緑と水のまち並みの美しい沼津に近づくのではないかと思います。</p>		
12	8	<p>お祭り（大瀬まつり、狩野川花火大会、灯ろう流し、楊原神社・大朝神社厳冬海中みそぎ祭りなど）のように1年間の中でもその時にしか見られない風景や光景も広く景観として位置付けて保全の対象にしてはいかがでしょうか。</p>	<p>景観保全のための仕組みとして、景観法では、景観重要建造物、景観重要樹木、景観重要公共施設の指定を行うことができますが、祭事などのイベントについては、仕組みがありません。</p> <p>しかしながら、昔から続けられている祭事は、賑わいのある景観を形成する大切な伝統であるため、本市も引き続き伝統の継承に協力していきたいと考えています。</p>	無
13	10	<p>「沼津駅周辺を中心市街地の景観」に関して</p> <p>景観を良くする案として、多様な公共空間を構築してはいかがでしょうか。例えばその空間でアート化を進めることも有効だと考えています。2022年2月に静岡市七間町にオープンしたエンターテインメント施設の「ARTIE」では、壁面にアーティストによってカラフルな花や動物の絵が描かれています。近年は、若者</p>	<p>屋外広告物については、良好な景観の形成や、風致を維持することを目的に「沼津市屋外広告物条例」に基づき、審査を行っています。静岡市の「ARTIE」に限らず、壁面アートを活用して地域活性化を図る事例があることは認識していますが、壁面アートも屋外広告物に該当するため、条例の目的と照らし合わせながら、引き続き審査していきたいと考えています。</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		<p>を中心にInstagramなどのSNSが普及していて、写真を凝って撮る人が増えてきていますので、この施設のような若者が来なくなるような場所を作ることで、地域の景観向上と共に、人が訪れることによる地域活性化が進むのではないかと考えています。</p>		
14	10	<p>「沼津駅周辺の中心市街地の景観」に関して 「3D屋外広告」の導入を提案します。沼津駅北口駅前広場や道路の整備、宅地の造成などが進められて街並みは変化しており、個性や特色のある個店が数多く立地しているため、ある程度の奇抜さは許容できる景観の変化であると思われます。現状の沼津駅周辺の中心市街地の景観課題として挙げられている「老朽化に伴う空き店舗や低未利用地の増加による魅力の低下」の解決方法の1つとして、3D屋外広告は空いている空間の活用および新たな魅力を創出する効果が期待できます。また、沼津市の魅力の一つである「ラブライブ！サンシャイン!!」のキャラの3D表示など、既存観光資源との相乗効果もあるのではないのでしょうか。 その他の沼津市の魅力に関しても、3D屋外広告と合わせれば高い宣伝効果を得られると考えたため、地域の活性化といった面でもこの提案をさせて頂きました。</p>	<p>屋外広告物については、良好な景観の形成や、風致を維持することを目的に「沼津市屋外広告物条例」に基づき、審査を行っています。広告の導入主体が民間であるため、今後、3D屋外広告の導入があった際には、条例の目的と照らし合わせながら、引き続き審査していきたいと考えています。</p>	無
15	10	<p>「沼津アーケード名店街」に関して まずは、商店街のシャッターを上げるところから始めたいです。駅近くにある商店街なのに人が無いのが寂しいと感じています。ラブライブの力で綺麗な建物にし、老朽化した建物をなくしたいです。インスタ映えするお店があると若い人が増えると思います。</p>	<p>本市では、空き家や空き店舗、空きビルなどの既存のストックを活用し、リノベーション手法により、遊休不動産の再生と雇用等を掛け合わせ、新たな産業振興と地域コミュニティを図る「リノベーションまちづくり」を推進しており、今後についても、更なる活性化に向けた取組を進めていきたいと考えていることか</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
			<p>ら、いただいたご提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p> <p>なお、沼津アーケード名店街では、一部の街区で市街地再開発事業が進められています。</p>	
16	10	<p>「沼津アーケード名店街」に関して</p> <p>仲見世通りの一部では、老朽化に伴う空き店舗が増えてきていると思います。商店街は歴史があり、また未来への発展を共に考える必要があると思います。仲見世通りのお店を見ていると、年齢層が高いお店が多いように思えます。近年、県外からの旅行客が増え、また家族連れの観光客が来ると思います。居酒屋等のお店が多いと思うので、家族連れでも気軽に利用できるお店を導入して欲しいと考えています。また学生でも入りやすい、低予算のお店も導入して欲しいです。そうすることによって、学生からお年寄りまで多くの方が訪れて、さらに賑わいを増すと思います。私も市の方に学生と意見を交わす場を設けていただき、学生の意見を聞いてもらうことができました。学生も様々な意見を持っていると思うので参考になるかもしれません。</p>	<p>本市では、既存ストックを活用し、リノベーション手法により、遊休不動産の再生と雇用等を掛け合わせ、新たな産業振興と地域コミュニティを図る「リノベーションまちづくり」を推進しています。これまでの取組の中では、狩野川沿いの石蔵を利用した珈琲豆焙煎所や、蔵の上の建築物をゲストハウスにリノベーションして新たな魅力を生み出しています。リノベーションまちづくりについては、引き続き推進していきますが、いただいたご意見については今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無
17	13	<p>「地域コミュニティ主体の景観まちづくり活動」に関して</p> <p>景観の維持及び発展には地域住民の理解を得て協力していく必要があります。その一環として、小学校の社会科のカリキュラムとしてフィールドワークを実施したり「ぬまづの宝 100 選」の取り組みといった地域住民内の沼津の長所の共有などにより沼津が持つ独自の景観の理解と関心を集める取り組みをされているのは知っていますが、近年では 20～29 歳の一日当たりの移動回数や外出率の低下といった外出機会の低下などに見られるように、若</p>	<p>本計画の改定に伴い、今後は市民向けの景観学習の仕組み作りに取り組んでいくことから、ご提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		<p>年層における個人の活動範囲が狭くなっており、景観そのものに関心を持つ機会が乏しい現状です。少子高齢化社会とはいえ、今後のまちづくりにおいて若年層は核となる為、若年層の関心を集める必要があります。現状のぬまづの宝 100 選の取り組みでは、自身の誇る沼津の名所を共有するだけで、実際にそこに行き関心を得るまでには至らないのではないのでしょうか。そこで「ぬまづの宝 100 選に該当する区域の付加価値のアピール」を提案します。近年、若年層の間では SNS の活用による情報拡散が盛んであり所謂「バズる」きっかけとなった店舗や地域は多くの人を訪れるきっかけとなります。そこで「バズる」きっかけとなった別地域のプロモーション事業を踏襲し VTuber 等の若年層へのプロモーション力が高いタレントを利用した広報活動や、ぬまづの宝 100 選に関連する独自性の高い飲食や商品を SNS 上で公開するといった若年層にとって魅力的な付加価値を創る・アピールしていく事で実際に訪れる機会が増えるような試みを行い、若年層が地域の景観について関心を得る機会を増やすべきだと思います。</p>		
18	16	<p>「参考：ぬまづの宝 100 選（平成 23 年選定）」に関して 現在、令和 5 年の市制施行 100 年に向け、新たな地域資源も含めて見直しをしています。と書いてありますが、令和 5 年 7 月に改選されたので、令和 6 年に改訂される本計画の記述としては正しくないのではないのでしょうか。むしろ新しいぬまづの宝 100 選を掲載した方が良いのではないのでしょうか。</p>	<p>ご意見のとおり、令和 5 年 7 月に改選されましたので、下記のとおり修正します。</p> <p>タイトル ぬまづの宝 100 選（平成 23 年選定） ⇒（平成 23 年選定、令和 5 年改選）</p> <p>本文 3 行目 （現在、令和 5 年の市制施行 100 年に向け、新たな地域資源も含めて見直しをしています。）⇒削除</p> <p>100 選の例 浮島の湧水⇒沼津の湧水群 沼津港大型展望水門「びゅうお」 ⇒沼津港と大型展望水門「びゅうお」</p>	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
19	18	<p>「景観計画区域図」に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士を望み歴史・文化を羽含むまち 原 ・白隠のこころと歴史を大切にする、やすらぎの“白隠の里” ・沼津の顔となる 品格と賑わいあふれる景観づくり ・魚市場らしさを核とした魅力あふれる沼津港景観をつくる ・海と緑が織りなす美しいまち 戸田を創る <p>と書いてありますが、統一感が無いので、例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士を望み歴史・文化を羽含むまち 原 ・白隠のこころと歴史を大切にする、やすらぎの白隠の里 ・沼津の顔となる 品格と賑わいあふれる沼津駅 ・魚市場らしさを核とした魅力あふれる沼津港 ・海と緑が織りなす美しいまち 戸田 <p>のように地名や施設名で止めるように統一してはいかがでしょうか。</p>	<p>景観形成重点地区の目標の設定については、各地区でワークショップ等を行い、地元住民の方々と一緒に考えながら設定したものです。ご意見のとおり、それぞれの地区を並べてみれば統一感がなく感じるかもしれませんが、設定の過程を考慮し、現在の表記にしたいと考えています。</p>	無
20	21	<p>「富士山の優れた眺望の保全」に関して</p> <p>美しい富士山の姿を阻害しないように工作物の形態意匠の誘導や屋外広告の規制誘導等に努めるのならば、郊外ではなく沼津駅周辺や御成橋などの市街地に配置すれば、もともと自然が少ない場所であり景観も崩さず統一感も生まれ、観光や通り道として訪れた沼津市民以外の目にも止まりやすく、良い宣伝効果があるのではないのでしょうか。</p>	<p>工作物や屋外広告物は、民間が主体となって設置されることが多いため、設置そのものを市街地周辺に配置するように規制誘導することは難しいと考えています。その中でも、設置される際は、できるだけ富士山の景観を阻害されることが無いよう規制誘導に努めます。</p>	無
21	21	<p>「富士山の優れた眺望の保全」に関して</p> <p>公共事業の際には眺望スペースの確保に努めるなど、富士山を活かした景観形成に努め、と書いてありますが、高架化で富士山が見えなくなる地区も多いのではないですか？</p>	<p>本市では、沼津駅周辺地区を景観形成重点地区に指定し、沼津駅周辺総合整備事業の進捗に合わせて、広い歩道の整備や電柱の地中化など重点的に良好な景観の形成に努めています。現在進めている鉄道高架事業における高架橋についても、御殿場線は中間</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
			梁が不要で、柱と柱の間隔が長い構造で設計するなど景観に配慮し、事業を進めています。	
22	21	「松原の緑豊かな海岸の景観の保全」に関して 民間団体や地域住民等との連携・協働により、良好な海岸景観の形成と海岸景観の保全と修景を図りますと書いてありますが、海を訪れた誰もがいつでも漂着ごみを回収できるよう、漂着ごみ専用ごみ箱「B&G 拾い箱」を設置してはいかがでしょうか。	本市が誇る、良好な海岸環境を保全するため、海岸の漂着ごみについては、民間ボランティアや地元市民等と連携・協働し、流木などの海岸漂着物の処理を行う海岸清掃を定期的に行っています。漂着ごみ専用ごみ箱については、ごみ箱の管理の難しさや家庭ごみを入れられるおそれもあることから、慎重に検討していく必要があると考えています。	無
23	22	「広く親しまれる河川・湖沼の景観の保全・形成」に関して 門池は、公園の適切な管理、地域団体や事業所と連携した利活用により、と書かれていますが、門池で水上太陽光発電を行い、地域の非常用電源を確保するとともに、EV車の充電や、売電収入を管理費に充当してはいかがでしょうか。	ご提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。	無
24	22	【広く親しまれる河川・湖沼の景観の保全・形成】に書いてある狩野川について 近年狩野川の水位が減少傾向の影響により、川底の土草が特にあゆみ橋近辺で露出しています。この減少傾向を逆手にとって、香貫公園側の護岸を固めた方が良く私は考えております。 香貫公園側の護岸されている部分は草の手入れや道の舗装など手入れがされており、手入れされた場所でテントを用いたイベントやバーベキュー等のレジャーが行われています。また、鯉のぼり等の設営などにも使用されており、この手入れされた護岸スペースはにぎやかなイベントで飾りやすい重要なスペースとなっております。とても手入れされているため護岸はかなりより見栄を出していると思っておりますが、露出した川底は整えられておりませ	狩野川については、階段堤を整備することにより「かのがわ風のテラス」として、オープンカフェやバーベキュー、イベントの実施など、にぎわいづくりに活用しているほか、アンダーパスを整備し、川を軸にした回遊性の高い散策路として活用するなど、市民に親しまれる河川となっています。 これらの機能については、狩野川の河川としての機能を損なうことなく両立できるものとして活用しています。 露出した川底の整備は、河川断面の確保や水生生物の保護など河川としての役割を確保できるか検討した上で行う必要があることから、ご提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		<p>ん。こちらの露出した川底は泥の混じった土が多く、護岸との色合いの差が高いため悪目立ちしているように見えます。イベントを行うにも土壌が悪くテント設営に向かないため、露出した川底の利点がありません。</p> <p>この露出した川底を護岸工事して護岸を広げることで、テント設営等のスペースが増えると思います。護岸の草と狩野川の水で映えるコントラストが出来るので、香貫公園側の護岸を固めることを提案いたします。</p>		
25	22	<p>「広く親しまれる河川・湖沼の景観の保全・形成」に関して</p> <p>御成橋において、昼間は河川と一体となった開放的な景観を見せ、夜間は河川などが見えないためライトアップすることで同じ場所でも昼間は自然的な景観を楽しみ、夜間はデジタル的な景観を楽しめるようにしたのなら、御成橋以外の場所でも夜間にライトアップをすれば一度で二度おいしい場所を作ることが出来るのではないのでしょうか。</p>	<p>御成橋ライトアップについては、御成橋がアーチ状の橋梁であり、ライトアップが水面によく映えることや照明の点灯が道路管理上の支障とならないため行っております。狩野川に掛かる他の橋梁については、実施の予定はありませんが、ご提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無
26	22	<p>「御成橋ライトアップ」に関して</p> <p>ライトアップは確かに夜間の景観を簡単に良くすることができますが、プロジェクションマッピングなどの現代的な技術を取り入れることで、美しい景観も手に入れながら、より注目を得ることができるのではないのでしょうか。</p>	<p>御成橋ライトアップについては、基本的には青色の点灯としていますが、現在は、ロシアの軍事侵攻が続くウクライナの平和が戻ることを祈念し、ウクライナ国旗の色にするなど変えていますので、提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無
27	23	<p>「遠景を構成する山麓の景観の保全」に関して</p> <p>市民の森は（中略）家族で自然体験を楽しめる場所として活用します。と書かれていますが、市主催の自然体験が市民の森ばかりなので、愛鷹山公園などの市街地により近い場所でも企画することで、参加者が増えるのではないのでしょうか。</p>	<p>市民への自然体験等の提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
28	24	<p>「再生可能エネルギー発電施設の景観への配慮」に関して</p> <p>太陽光発電施設や風力発電施設の設置に関し、形態、意匠、色彩等について制限し、と書かれていますが、形態、意匠の制限とはどのようなものでしょうか。実際にも「(仮称)沼津真城山風力発電事業」が景観に影響を及ぼすことが予想されますが形態、意匠にどのような制限ができるのでしょうか。例えば高さであれば風力と密接な関係があり、半径を短く、低くすることで採算性が悪くなるので、景観保全の観点からという理由で事業者に変更を要請できるのか疑問です。影響する景観をフォトモンタージュでシミュレーションして市民に事前に公開する、ということなら実現可能性が高そうです。</p>	<p>太陽光発電施設の設置に関する、形態、意匠、色彩等の制限については、本計画の73ページに記載しております。同様に、風力発電施設については、74ページに記載しています。</p> <p>また、「沼津市景観等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」により、再生可能エネルギー発電施設の面積や高さの制限があり、本市の抑制区域(鳥獣保護区、農地、森林区域等)で再生可能エネルギー発電事業を行う際には、太陽光の場合は、事業区域が10,000平方メートル未満、かつ、太陽電池モジュールの総面積が5,000平方メートル以下、風力の場合は事業面積が10,000平方メートル未満、かつ、高さ13メートル以下の再生可能エネルギー発電事業が同意の基準となっています。</p>	無
29	24	<p>「再生可能エネルギー発電施設の景観への配慮」に関して</p> <p>重要な景観にあたる部分には配慮が必要な面は理解できます。しかし設置の妥当性や設置コストが見合う場所では積極的な配置を進め、発電施設エリア自体を新たな景観や観光資源の一部として活用できないでしょうか。具体的な実例としては、青森県六ヶ所村のウィンドファームやメガソーラー、三重県次世代エネルギーパークなどが挙げられます。</p>	<p>本市では、令和2年9月1日から「沼津市景観等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」を施行しています。この条例により、市内ほとんどの区域で、太陽電池モジュールの総面積が5,000平方メートル以下、風力発電施設の高さが13メートル以下に制限されるため、実例の規模の事業は同意ができません。</p> <p>しかしながら、脱炭素社会の実現に向けて、令和5年8月に「沼津市再生可能エネルギー導入目標及び脱炭素ロードマップ」を公表しました。これは、温室効果ガスを令和32年までに、実質ゼロにするためのロードマップであり、景観や自然環境と調和を図りながら再生可能エネルギーの導入を推進していきます。</p>	無
30	27	<p>「賑わいを感じる市街地の景観づくり」に関して</p> <p>「沼津駅を中心とした魅力ある景観の形成」と書かれていますが、沼津駅では朝夕の通学・通勤の利用者数が多い割に、駅周辺</p>	<p>提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		のお店を利用している割合が低いように感じます。例えば朝食を提供するお店や気軽にくつろげるオープンスペース、高校生を対象にしたお店など利用者に即したまちづくりを展開いただけないでしょうか。		
31	28	「来訪者をもてなす幹線道路や鉄道及びその周辺の景観の形成」に関して 道路・橋梁の整備にあたっては、庁内体制の整備や専門家等との連携により、周辺景観と調和し、快適で潤いのある道路景観の形成を推進します。と書かれていますが、1号にかかる歩道橋が長らく錆びた状態で望ましい道路景観とは思えません。順次改修されているとは思いますが。	市内歩道橋については、前回の改修から時間が経っているものについては、古びた外観となっておりますが、ご意見のとおり、各道路管理者において順次改修を行っています。	無
32	28	「来訪者をもてなす幹線道路や鉄道及びその周辺の景観の形成」に関して 眺望点や眺望ルートが市内広くに散らばっていて観光客が回りづらいのではないかと懸念があります。眺望景観を保全すると同時に、シェアサイクルのサイクルポートの増設や自転車の種類(長距離や高低差がある地形を走ることが得意な形の自転車及び付属ヘルメット)を増やせないでしょうか。特に市内南部はアクセスが悪く、観光客が行くのに難しく駐車場も限られているため。	ご意見のとおり、本市の観光資源、景観資源は南北に分布しているため、レンタサイクル「ぬまクル」やシェアサイクル「ハレノヒサイクル」を活用していただくことにより、本市のまちなみを感じながらより快適に周遊できると考えています。今後、利用者の方々の利便性を高めていくため、提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。	無
33	28	「来訪者をもてなす幹線道路や鉄道及びその周辺の景観の形成」に関して 沼津市は沼津駅から放射線状にしかバスの路線が無く、北部や南部の東西移動が困難です(西部は除く)。東西移動ができる巡回バスが欲しいです。	バス路線については、バス会社や有識者、公募市民等を委員とする地域公共交通協議会で適宜検討されています。	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
34	28	<p>「来訪者をもてなす幹線道路や鉄道及びその周辺の景観の形成」に関して</p> <p>御用邸に行くバスが日曜日の10時半に1本しか来ないから、本数を増やせば来る人が増えると思います。沼津駅から御用邸までのシャトルバスとかがあると良いです。近くの海の見える公園が綺麗だから、そこに行く導線があればより良くなると思います。公園は犬の散歩に来てる人が多かったからそこにアプローチしたいです。犬のイベントとか、交流会とかあると来やすいかもと思いました。昔の雰囲気が残っているところが多いからスタンプラリーをしたいです。ラブライブの二番煎じになりそうな気がします。昔の雰囲気のグッズが手に入るならやりたい人も多いと思います。</p>	<p>「沼津駅」から「御用邸記念公園」行きのバスについては、ご意見の通りですが、御用邸記念公園付近の「御用邸」のバス停に停車するバスは、8時台から19時台の間に1時間につき3本程度ありますので、そちらのバスを利用させていただきたいと考えています。</p> <p>また、御用邸記念公園のイベントについては、指定管理者を選定し、民間のアイデアを活用しながら考えていますので、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無
35	28	<p>「落ち着いた住宅地の景観の形成」に関して</p> <p>空き家に関する提案として、空き家をその地域の風景に合うようにリフォームし、景観を壊さないようにできるのなら、売りに出すことで人の招集も狙えるのではないのでしょうか。</p>	<p>本市では、空き家や空き店舗、空きビルなどの既存のストックを活用し、リノベーション手法を遊休不動産の再生と雇用等を掛け合わせ、新たな産業振興と地域コミュニティを図る「リノベーションまちづくり」を推進し、引き続き移住者の増加に努めていきます。</p>	無
36	29	<p>「公園・緑地による身近な緑の景観の形成」に関して</p> <p>「公園・緑地は、計画的な整備、適切な管理、地域住民との協働により、市街地の緑とオープンスペースの充実を図ります。」と書いてありますが、沼津駅北側の公園が少ないように感じます。</p>	<p>沼津駅北側となると主に第五地区となりますが、高沢公園や沼津北公園などをはじめ、都市公園はエリア内に点在しており、他の地区に比べて少ないということはありません。公園があることを知られていないとも考えられますので、引き続きホームページ等を通じ、周知を行っていきます。</p>	無
37	31	<p>「沼津市景観形成方針図」に関して</p>	<p>わかりやすくするために、沼津駅など主要施設名を図に示すようにします。</p>	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		地名や建物名が無いのでわかりにくいと感じました。主要な地名や建物名を載せたり、半分ぐらいに分けて拡大版もあると良いと思いました。		
38	32	「沼津駅周辺地区 区域図」に関して 赤線で囲っている区域の説明がありません。水色で囲っている「駅まち環状」も結局どんな区域なのか文章を読んでもわかりません。駅北側の赤線がいびつで、ぬましん Compass のエリアが入っていないのはなぜでしょうか。クラブがあるからでしょうか。	同ページ区域図下部の「地区の区域は、沼津駅周辺総合整備事業により面的整備が行われる区域及び「沼津市中心市街地まちづくり戦略」に定める「駅まち環状」の内側の区域を含む区域とします」と記載している部分が区域の説明となります。	無
39	33	「沼津駅を中心とした景観づくり」に関して ユニバーサルデザインに配慮するのは結構ですが、そもそも沼津駅の北口南口間は切符が無いと通り抜け出来ないのが不便なので通り抜け出来るように改修して欲しいです。駅内通り抜け出来ないのでは (P.35) 「だれもが安心して快適にまちを行き交うことができる」は達成できませんし、ユニバーサルデザイン的によろしくないのではないのでしょうか。横浜市の鶴見駅のように駅構内に入らなくても駅を横断できる通路があった方が便利です。 また、沼津駅周辺は南北で分断されていて南北でデザインや、街並み、店舗などが全然違うのですが、どう改善するのか具体的に教えてください。デザインを統一するより先にまず駅周辺の交通渋滞が未だに酷いので駅の高架化を早くした方が良いのではないのでしょうか。また、車が無いとまともに生活出来ないのは辛いのでもっと公共交通機関を強化することを希望します。	本市は、鉄道が南北の市街地を分断しており、日常的な交通渋滞の発生、緊急車両の交通支障、集中豪雨による通行止めなど、市民生活や経済活動に大きな影響を与えています。 鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業は、こうした長年の課題を抜本的に解決し、交通の円滑化のみならず、回遊性や拠点性が向上し、南北市街地の一体化が図られるとともに、鉄道跡地等を活用することで、居住環境の創出や民間投資が促進されることから、今後のまちづくりの施策を実現する上で最も重要な事業として、引き続き、推進していきます。 また、公共交通機関の強化については、「沼津市地域公共交通網形成計画」を令和2年に策定しましたので、計画に基づき、利便性の向上や事業者間連携の不足などの課題に取り組んでいきます。	無
40	33	「沼津駅を中心とした景観づくり」に関して 駅周辺における駅の北側と南側との移動が直感的ではないように感じています。駅そのものを利用した移動では改札構内を通る	本市は、鉄道が南北の市街地を分断しており、日常的な交通渋滞の発生、緊急車両の交通支障、集中豪雨による通行止めなど、市民生活や経済活動に大きな影響を与えていることから、鉄道高	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		<p>必要があり、その分入場料がかかります。駅西側には移動路がありますが、来訪者にとっては道を調べないとわかりにくい位置にあると感じています。そのため、駅もしくは大型の商業施設を使った視覚的、直感的にわかりやすい南北移動路が必要ではないでしょうか。</p>	<p>架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業を引き続き推進し、交通の円滑化や、回遊性や拠点性の向上に努めます。</p>	
41	33	<p>「沼津駅を中心とした景観づくり」に関して 統一感のある街並みや空間を実現する方策に関してですが、沼津駅前アニメの聖地ということで、アニメ関連グッズの展開やポップアップの設置を行っていると思います。アニメの利点を活かした展開でよいのですが、そのアニメ要素が商店街の各地に薄く広く分散しているように感じて、統一されたデザインとは程遠く感じます。そしてアニメとのコラボを押し出すのであればアピールが足りないので、さらにポップやグッズを散りばめたり、アニメ要素の露出機会を増やす必要があるのではないのでしょうか（アニメに興味のない観光客や市民の方には刺さらない駅前になるかもしれませんが）。統一感のある街並みを実現するためには、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アニメファンにはアニメ要素の特に色濃い区画 ・その他の方には都市と自然の良いとこ取りな沼津を感じられる街をつくるという2つの整備方針が良いと思います。具体的には商店街の通りをアニメ区画にあて、駅前すぐや駅北には街路樹を増やしつつ海と富士山を表すブルー調で色味を統一すると、良い景観になるのではないのでしょうか。また、ブルー調は沼津のJリーグチームのオリジナルカラーでもあります。緑とブルー基調の海の街に、明るいアニメの一角があることで統一感と安心感に繋がる景観・デザインが実現できるのでは？と思います。 	<p>提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
42	34	<p>「商店街の景観づくり」に関して</p> <p>沼津市中心街のアーケード名店街が再開発され、2027年8月に新たな建物が完成するというニュースを見ましたが、古びた歴史的な建造物も残っており、撤廃してしまうのは勿体無いと感じました。そのような歴史的な建造物が好んで、観光客が来ることもあると思います。そこで2つ提案します。</p> <p>1. 「アーケード名店街」と書かれた入口の看板や丸びを帯びた建造物のような歴史的な建造物を残しておき、歴史を感じられるような景観を保全する</p> <p>2. 古びたシャッターが閉まっている店を全て潰すのではなく、ヨーロッパのように外観を維持しながら中だけリフォームした店舗を展開していく</p>	<p>アーケード名店街は、「沼津市アーケード街美観地区」として、景観地区の都市計画決定がされている地区であり、建築物の建て替えには、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーケード街の歴史を生かした風格ある景観形成 ・市民活動を利用した賑わいある景観形成 ・ヒューマンスケールで快適な景観形成 <p>に配慮した形態意匠とするとともに、通り外観や色彩についても基準が定められています。</p> <p>いただいた意見と景観地区の都市計画決定は、内容的に類似のものであるので、建築物の建替等の際には、以上の基準が守られているかを審査した上で許可を行っていきます。</p>	無
43	39	<p>「沼津港周辺地区の区域」に関して</p> <p>(都) 千本香貫山線以南の住宅地と書いてありますが、(都)の意味がわかりません。都市計画道路の略、などの説明が必要ではないでしょうか。</p>	<p>都市計画道路とその省略記号が(都)であることについては、末尾の用語解説に記載することとします。</p>	有
44	40	<p>「沼津港大型展望水門びゅうお」に関して</p> <p>びゅうおの特徴的なH型の形を利用したプロジェクションマッピングを試みても面白いかもしれません。</p>	<p>びゅうおは、夜間のライトアップを季節に応じた色で毎日実施していますので、提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無
45	40	<p>「松並木等の優れた自然環境と共生する景観の創出」に関して</p> <p>垣・柵の生垣化や、既存樹木などの保全、緑地化を進めると自然と虫が視界に入る機会が多くなります。近年虫が苦手な人が多く、視界に入るだけでも不快になる人も少なくありません。虫に対する対策も考えていただけないでしょうか。</p>	<p>街路樹等の緑地帯については、防虫のため、定期的に薬剤を散布するなど対策を行っています。自然相手のため、完全に発生しなくなることは困難ですが、不快になる人のことも考え、引き続き対策を行っていきます。</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
46	46	<p>「屋外広告物の形態意匠の誘導によるまち並み景観の向上」に関して</p> <p>屋外広告物を目立たないように配置するのも良いとは思いますが、広告物を設置するのではなく、人通りの多い場所に大きなスクリーンを設置し、様々な広告を流すと方が良いのではないのでしょうか。景観を壊さないことを目標としているのであれば、広告物を散りばめて配置するよりは良いと感じました。</p>	<p>屋外広告物については、良好な景観の形成や、風致を維持することを目的に「沼津市屋外広告物条例」に基づき、審査を行っています。デジタルサイネージなどは、既に導入が進んでおり、申請があった際には、条例の目的と照らし合わせながら、規制誘導を行っています。</p>	無
47	46	<p>「道路景観の改善によるまち並み景観の向上」に関して</p> <p>道路の拡幅の際に道路に自転車専用道路の検討をお願いしたいです。クロスバイクの貸出を行なっている NUMAZU レンタサイクル「ぬまくる」もあるため、駿河湾と富士山の両方を体を動かして楽しめる良いスポットになると思っています。</p>	<p>自転車は、買い物や通勤、通学等、日常生活における身近な交通手段であるとともに、レジャーとして、海岸線の道路を利用するサイクリストも増えていることから、本市では、「沼津市自転車ネットワーク計画」に基づき、安全で快適な自転車利用環境の整備を進めています。</p> <p>幅員や交通量などの道路事情から、全ての路線に自転車専用道路を整備することは困難なため、自転車利用目的に応じた基幹となるルートを中心に、段階的な整備を進めていきますので、提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無
48	53	<p>「高尾山古墳」に関して</p> <p>本市の重要な歴史的景観資源として保全する必要がある地区と書いてありますが、都市計画道路沼津南一色線の整備で景観が保全できなくなります。それは計画に反するのではないのでしょうか。</p>	<p>都市計画道路沼津南一色線は、高尾山古墳を保全しながら、周辺の道路や公園を整備し、景観に配慮しながら整備を進めています。本計画では、高尾山古墳そのものではなく、その周辺を含んだ景観形成を意図したのですが、意図が伝わりにくいため、地区名称を「高尾山古墳」から「高尾山古墳周辺地区」に改めます。</p>	有
49	79 90	<p>P. 79 「沼津駅周辺地区の色彩の基準の範囲」に関して</p> <p>P. 90 「沼津港周辺地区の色彩の基準の範囲」に関して</p>	<p>色彩の指定範囲については、周辺の建築物との調和に配慮するとともに、華美な印象にならないように彩度の制限を設けています。</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
	95	P. 95「原駅町沖線沿道南ゾーン（原駅前～旧東海道）の色彩の基準の範囲」に関して など色彩の指定範囲を定めている点は具体的であり良いと感じました。なぜその色彩の範囲にしたのか具体的な理由が合ったら共有した方が良いと思いました。		
50	135	「愛鷹運動公園・広域公園」に関して サッカーチームを総合的に強くするべきだと思います。そのためにファンや資金の調達をするべきです。アスカラロ沼津の公式バスを出して、各駅や人が集まる拠点から、グラウンドに向かうことができれば、地域住民が行きやすい環境作りをできると思います。静岡県内の J2 クラブと比べると J3 アスカラロ沼津の公式 X 2 万フォロワー 沼津市人口 20 万人 J2 藤枝 MYFC の公式 X 1.8 万フォロワー 藤枝市人口 14 万人 J2 清水エスパルスの公式 X 17 万フォロワー 静岡市人口 71 万人、静岡市清水区人口 23 万人 J2 ジュビロ磐田の公式 X 15 万フォロワー 磐田市人口 17 万人 カテゴリーが下だけでなくフォロワーも少ないことがわかります。しかし、静岡市清水区の人口や磐田市の人口と比べると、沼津市人口は決して少なくないことから、まだまだファンを増やせると考えています。強くなって、ファンが増えて、J2 に上がれば、アスカラロ沼津のメインスタジアムである愛鷹運動公園の来場者も増え、豊かな自然環境や素晴らしい眺望をより多くの方に楽しんでもらえるようになると思います。	本市におきましては、アスカラロ沼津に対する支援を行っておりますので、提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。	無
51	150	「景観に関する情報発信」に関して	提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		<p>沼津の景観を保全したい気持ちが伝わってきました。景観を保全するまでは良いとして、そこから何をすることがとても気になりました。沼津の良いところを守っていくのならば、そこをアピールしていかなければならないと思います。しかし、日本には自然豊かな場所は多く、地方に住んでいれば似たような風景はたくさん見られるのではないかと感じています。ですので、私はターゲットを外国人にするのが良いと思います。日本の風景は、外国には無いものがたくさんあるので、日本人にアピールするよりも外国人にアピールする方がよいと思います。外国人にアピールする方法としては、SNSを使うことが考えられます。SNSで沼津の良いところを発信して、外国人に沼津を知ってもらうことが大切だと思います。また、各国の大使館などに沼津のいいところをプレゼンして、協力してもらうことも良いと思います。外国人を呼んだとして、地元の人が外国人の対応をしなくてはなりません。外国人を受け入れられるように、駅の案内板を英語など外国人に対応したものにしたり、地元の人たちが英語を喋れるように講習会を開いたり、翻訳機器を使って外国人の対応ができるようにしたりしていけば良いと思います。</p>		
52	150	<p>「景観に関する情報発信」に関して SNSの情報発信はとても良いと思いましたが、SNSを利用しない人に対して配慮がされていないと感じました。そこで特定のSNSのみに情報を載せるのではなく、沼津市のホームページに情報を発信するためのページを作り、そこで宣伝するのも一つの手ではないかと思いました。また、動画サイトに地域の魅力発信の</p>	<p>本市では、ホームページ上に「沼津市フォト&ムービーライブラリー」を設置しており、その中で、四季折々の写真や富士山ビュースポットなど、本市の美しい景観を発信しています。また、ドローン空撮した動画などを沼津市公式 You Tube チャンネル「Numazu TV」にあげておりますので、より多くの人に知ってもらえるよう周知を図っていきます。</p>	無

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
		ための専用チャンネルを設立し、地域の良さを伝える動画を挙げていくのも宣伝の1つになるのではないかと感じました。		
53	150	「景観に関する情報発信」に関して インターネットによる情報発信は大切であること捉えています。本計画では具体的な取り組みが示唆されていません。近年ではきれいな景観を SNS で発信することで集客する事例が増えています。若者(20代)の心理として流行っているから見に行くといった行動もあるため、沼津市のホームページや地域のための SNS だけでなく、多くの人々が利用している媒体 (YouTube や TikTok 等) での発信を視野に入れることで景観を維持することの意義が強化されると考えました。	本市では、ホームページのほか、Facebook、X (エックス)、Instagram、LINE、You tube を活用し、情報の発信に努めています。本市の美しい景観をより多くの人に知ってもらうために、いただいたご提案については、今後、媒体の選定を行う上での参考にさせていただきます。	無
54	151	「公共空間の魅力や賑わいの創出」に関して 多様な人々の活動があふれる公共空間となるよう、屋外でのイベントの実施と書いてありますが、沼津市出身の磯村勇斗さんが市制 100 周年記念イベントで「沼津はカンヌと似ている。多くの映画のロケ地となっている沼津でいつか映画祭を開きたい」とおっしゃっていたので、市としても是非支援して実現して欲しいです。	提案については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。	無